

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		法人全体及びホーム内の研修や外部研修に参加し身体拘束をしない支援を行っている。しかし玄関の自動ドアが開錠ボタンであるため、「外へ出たい」という入居者の思いを受け止める配慮や対応を今後も行ってほしい。	・入居者が外へ出たいという思い・気持ちに寄り添っていく	・入居者より外へ出たいという訴えがあった際は玄関入口のテーブルに座って、入居者の思い気持ち等の背景を確認し又安全確保のため、他の職員と協力して外出への案内に努めていく。 ・自動ドアの開錠ボタンの場所を自動ドア近くへ工夫することで入居者の思いに配慮していく。	12ヶ月
2		地域住民との役割確認に向けた取り組みと水害を想定した訓練実施を行ってほしい。	地域住民との協力体制を構築していきたい。	・水害時マニュアルを作成し避難場所や行動内容等を明確に記入する。 地域行事へ参加や自業所の行事へご案内する等を行うことで交流を図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。